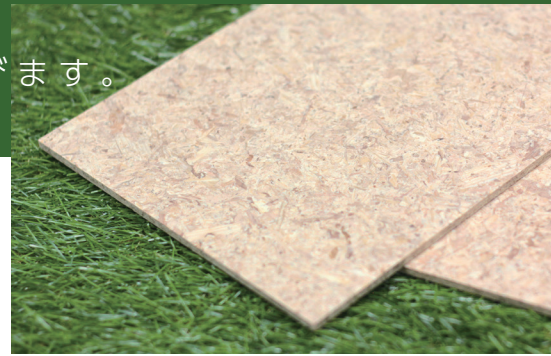




さわやかな香りと、木のぬくもり。
 エスウッドという新素材が、森の空気を運びます。



エスウッドについて

当初、国内の間伐材・小径材を新たなかたちとして活用し、荒廃を深める森林の再生に寄与したいという願いから、国産初のストランドボードを開発しました。

エスウッドのビジョンは、人、地域、モノ、コトのつなぎ手となり、本質的な豊かさを探求することです。そのために、職人の高い技術と柔軟性の高い製造設備、そして常に未来に向けた開発力をもって社会課題に寄り添い、幸せと喜びを感じていただけるものづくりを進めています。

間伐材の活用は、当社が設立した2000年頃には比べると、建築部材以外にも、土木資材、燃料、パルプ、家具、木工雑貨等、その用途は他分野へと広がっています。

当社が製作する「エスウッド桧ストランドボード」は、人と環境にやさしいをコンセプトに、内装仕上げや家具・什器の仕上げ材として、教育施設、官公庁施設、商業施設、店舗、オフィス等での使用実績が増えています。人の目にやさしく、手触りのいい、安全かつ機能性の高いランナップをそなえています。

間伐材の活用

資源の循環

環境に優しい

SDGsへの想い、私にいまできること ~カーボンニュートラルとサーキュラーエコノミー~

私たちは、SDGsの目標達成に向けて、私たちだからこそできる取り組みを推進しています。

カーボンニュートラルとサーキュラーエコノミー

エスウッドにできること。それは、ヒノキ、スギ等の地域材をはじめ、広葉樹、いぐさ、ヨシ、竹、茶がら、もみがら等のあらゆる未利用資源を活用した多様性に富んだ建材の開発です。そして、持続可能な社会づくりのため、より環境に配慮したものづくりを目指し、実践しています。

さまざまな植物資源や工場端材等を廃棄することなく、資源として活用し、新たな価値をそなえた製品を生み出します。また、製品の開発にとどまらず、地方創生、産学官連携、若手の人材育成、木育推進、産業の保全と創出等、多角的な目的意識をもって取り組みを実践していきます。

パートナーシップで生まれる、草木のおくりもの



使用事例



ぎふメディアコスモス(岐阜市)
 桧ストランドボード 準不燃タイプ



某飲食店(カフェ)
 桧ストランドボード 不燃タイプ



京都外国語大学(京都市)
 杉の華 不燃タイプ



まちや倶楽部(近江八幡市)
 ヨシストランドボード シートタイプ

会社概要

会社名	株式会社エスウッド
所在地	岐阜県各務原市須衝町7-74-5
電話	058-379-3023
FAX	058-379-3024
E-mail	info@s-wood.jp

代表取締役	長田 剛和 (おさだ たかよし)
設立	平成11年12月28日
目的	岐阜県産間伐材など地域材の需要拡大のための技術開発及び共同加工
公的補助	国及び岐阜県の推進する「平成11年度間伐材等利用開発推進事業」により、国産初のストランドボード製造ライン設置資金の45パーセント補助を受けて事業をスタート。



<https://s-wood.jp/>

